

## ごあいさつ

成美分団副分団長 馬場 裕一

今思うと、成美分団に所属してか  
らかなり長い時間が過ぎました。分  
団に入団したところに比べると体力  
はさすがに落ちましたが、その分今  
までの経験と知識で分団活動を下  
支えし、後輩にはアドバイスをして  
サポートをしています。

何かエピソードや思う事があれ  
ば書いてもらいたいと言われまし  
たが、それほど人に言うことは無  
いのですが、あえて言わせて頂くな  
ら、四十年以上の間、地域の防災に  
従事して来た事が誇りであるとい  
うことと、そして成美分団での活動  
が自分の生活の一部となっている  
など言っています。

最後に、成美分団も高齢化と人員  
不足が深刻です。しかし災害はそん  
なことにはお構いなくやってきま  
す。地域の安全を守るには皆様のご  
協力が必要です。力を合わせて安心  
して暮らせる成美を守っていくた  
めにご協力をお願い致します。

結びに、成美分団に対して成美校  
区の皆様の協力とご理解に深く感  
謝いたします。

### 春季訓練



折本成美分団長が永  
年勤続の功績を評さ  
れ青花章を授与され  
ました。地域のため  
益々頑張ります！



春季訓練では消防署  
駐車場にて火災防御  
訓練を行いました。放水は火災の際に大変  
重要な訓練です。

### 出初式



成美校区の安心・安全  
を守るための決意を  
新たに。  
出初式の日成美分  
団置場にて



一定期間中に校区で  
火事がないという無  
火災表彰。火の用心の  
徹底を心掛けましょ  
う！

**令和四年**  
**高岡市消防出初式が開催されました！**  
二月八日(土)九時より十二時二十分まで市役所前にて  
**栄えある表彰** 無火災表彰 成美分団  
**高岡方面団春季訓練が開催されました！**  
三月十三日(日)九時より十二時二十分まで市役所前にて  
**栄えある表彰**

功績青花章(永年)表彰	分団長	折本 寛之
勤続章(三十年)表彰	班長	細呂木 勉
勤続章(三十年)表彰	班長	橋田 弘嗣
勤続緑花章(二十年)表彰	班長	今村 裕二
勤続緑花章(二十年)表彰	班長	井波 大介
精勤銀章(十年)表彰	団員	樋口 順彦

### 成美分団の団員募集!

団員の定員が3名足りていません。自分達の住む成美校区を守ろうという志のある方は成美分団または高岡消防署までご相談ください。



成美分団  
ホームページ

成美分団  
フェイスブック





# 先輩のガンバリがあったから 今の成美分団がある！



高岡第5分団



昭和22年頃 成美小学校前にて



昭和47年頃



昭和30年頃



昭和30年頃

こうやって過去の先輩方の写真を見ると、成美分団の歴史を感じられます。

更にここ5、6年で成美分団長から2名の方が高岡方面団へ昇進され、成美分団の歴史に花を添えられています。この歴史ある成美分団でよき先輩方に育てられ、分団員として日々地域の火災予防、防災に取り組んでいることを誇りに思い、これからも務めていきたいです。 〈成美分団員 林 靖浩〉



警防団

★成美分団の歴史と歴代団長★



初代 高畑久作 湊町  
昭和14年4月1日就任



第2代 茂住茂太郎 成美町  
昭和19年11月26日就任



第3代 関俊則 大坪地子町  
昭和19年就任

消防団



初代 安田栄作 塩倉町  
昭和22年9月21日就任



第2代 黒田儀作 大坪町2丁目  
昭和26年4月1日就任



第3代 竹内喜作 大坪町1丁目  
昭和27年5月21日就任

警防団は昭和十四年四月一日から  
二十二年九月二十日まで組織された。

昭和二十二年に消防組織法により  
現在の消防団となった



第4代 常谷辰太郎 木町  
昭和30年11月26日就任



死亡昇進 室谷正雄  
大坪町3丁目



第5代 金谷正二郎 宝町  
昭和33年6月1日就任



第6代 高橋文太郎 縄手町  
昭和36年7月1日就任



第7代 大浜久二 大坪町1丁目  
昭和43年12月5日就任



第8代 中井周二 大坪町1丁目  
昭和59年6月1日就任

平成



第9代 坂喜明夫 梶原町  
平成2年12月1日就任



第10代 沙魚川弘 地子木町  
平成4年12月1日就任

分団屯所が大坪地子町から現在地の熊野町に移転された。  
(昭和三十七年十二月二十三日)

令和元年七月二十七日 富山県消防団操法大会に初出場



第11代 江淵司郎 熊野町  
平成13年4月1日就任



第12代 二上哲夫 油町  
平成20年4月1日就任



第13代 室谷明雄 大坪町3丁目  
平成23年7月1日就任



第14代 橋本米暁 開発本町  
平成27年10月1日就任



第15代 折本寛之 上桶屋町  
令和2年4月1日

令和

私が分団員を拝命してから、はや25年が経ちました。

その間、歴代分団長さんはもちろんのこと、幸正哲さん・上田勝さん・竹内信善さん・加納満さん・そして東野幸二さんなど、多くの先輩方にもご指導をいただきました。

また、藤森治男さんをはじめ、ご退団後も校下火災の際には素早く現場に駆け付けてくださるかたも多く、人数の少ない初動活動時にはとてもありがたく心強い存在でした。

皆さんには、消防用器具操作や取扱方法だけではなく、心構え・しきたり・活動への情熱などたくさんのお話を学ばせていただきました。

心より感謝申し上げるとともに、成美分団の心意気を引継ぎ、次世代へ伝えていくことを誓います。

〈成美分団班長 室谷英夫〉



# 「防災行政無線システム」ってご存じですか? 〈成美分団員 山口 泰祐〉

「防災行政無線システム」ってご存知ですか?～平成23年3月11日の東北地震から12年が経ちましたが、今尚、その余震と思われるものが続いています。また、ウクライナでは罪のない人々がロシアによるミサイル攻撃などで命の危険に晒されています。ここでは、その安心安全を守る施設システムをご紹介します。

夕方になると何処からともなく聞こえるメロディー。ドボルザーク「新世界より」～家路～という曲です。これは高岡市が設置している防災行政無線システムから流れる定時チャイム(18時)です。



市内の防災無線アンテナ

この無線システムは何のために設置されているかという、近隣の住民に災害や身の危険が迫っている場合に緊急放送を行うためです。

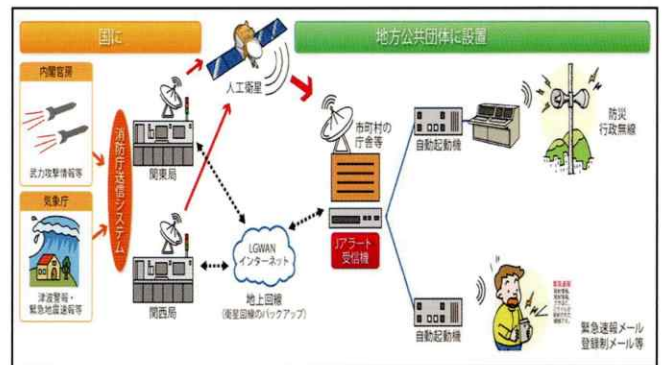
例えば、地震や津波、風水害、土砂災害、原子力災害、そして国民保護もその対象です。



市内の防災無線アンテナ

災害などは想像しやすいかもしれませんが、国民保護をご説明しておきます。

国民保護とは、津波、地震のほか「弾道ミサイル情報」なども含まれます。今尚、北朝鮮のミサイル実験が行われていますしウクライナでのミサイル攻撃は先述の通りで、日本国民の安全が脅かされる事態になった場合は、消防庁が運用するJアラートに対応し、この防災行政無線システムで危険を知らせることになっています。



Jアラート(全国瞬時警報システム)

高岡市では、津波災害と土砂災害の危険を知らせる事を主要目的にしているため、主に沿岸部や中山間部等に設置されています。この無線システムは高岡市内では118か所が既設されていますが、成美校下では設置されていません。そのため身近なものではないように思われるかもしれませんが、災害は時間と場所を選んでくれません。お出かけの際に防災行政無線システムの緊急放送を聞かれたら、迅速に避難行動・命を守る行動を取ってください。

国、県、市は防災行政無線システムに併せて、携帯電話へのメール通知・インターネットでの配信・テレビ・ラジオなどでも緊急災害情報を発信しています。災害時には「自助・共助・公助」が必要と言われますが、自助には情報を受け取ることが大切です。皆さんも日頃から、災害に対して無線システムのようにアンテナを高くして防災意識をお持ちください。

## 偶感拙話

今号の「さしこ」はアンティーク写真を多く載せました。成美分団OBの方、折本分団長からお借りした物と分団に掲げてある歴代分団長の写真ですが、古い写真を見ていると色んな事が想像されます。古い写真には何か魔力の様なものが有るのではないかと感じられてなりません。皆様もアルバムを出して写真を見てはいかがでしょうか。

〈成美分団 部長 吉田 英喜〉